



84
まいん

しさがじましようがっこう

四阪島小学校

ひうちわたなか
燧の海中

絶えせぬ流れ



今も残る四阪島小学校校舎

しさがじま 四阪島

しようがっこう 小学校

は、
明治34年(1902年)2月29日に私立四阪尋常小学校として、吉備地区にある職員用社宅を仮校舎として設立されました。

4月1日に教員11名児童35名で開校しました。教員は住友の社員が学校へ出向しました。また、明治36年4月5日、美の浦に新校舎が落成しました。さらに、明治40年10月13日現在地の美の上段に新校舎が落成しました。

ところで、明治41年に明神島に分教場の設立が認可されますが、翌年授業開始に至ることなく廃止され、明治43年4月30日明神分教を本校に移築し、増築落成しました。

大正10年(1921)には児童数のピークを迎え、1,012名という記録が残っています。



当時の面影が残る廊下



昭和36年(1961)4月1日、公立に移管され宮窪町立四阪島小学校と改称し、4月10日に開校式を行っていました。

しかし、昭和51年に銅製錬の操業終結により、昭和52年3月31日をもって76年にわたる歴史の幕を閉じました。

今にも子供たちの
歓声が聞こえて
きそうな教室



当時の音色を
今も奏でる



ジャングルジムがジャングルに...



私はだ〜れ?

昔、小学校にはよく設置されていた銅像です。

働き者で勤勉なある人物をモデルに、昭和の初め全国的に設置されるようになりました。さて、この人物の名前は何でしょう？

答えは、裏にあります。

